

令和 6 年度 9月補正予算 主要な事業の説明書

(一般会計)

令和6年第3回 嬉野市議会定例会提出

【様式1】

令和6年度 9月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 企画費	事業名	新幹線通勤通学定期券購入補助金事業			
総合計画による位置づけ		基本方針	自然と調和、快適住生活のまちづくり				政策分野	③移住・定住・住まい			
実施主体	市	所属部	総合戦略部	所属課	企画政策課	予算書ページ	19	新規		継続	○

1. 事業の目的・効果

新幹線を活用した通勤や通学を進めることにより、移住・定住(転出抑制)による人口増加を目的とし、活気と歓声に満ちた地域社会の構築へ繋げていく。

2. 事業内容

新幹線を利用して嬉野温泉駅から20km以上の区間で通勤・通学を行う者に対して、新幹線を利用した定期券費用(会社などから支給される交通費を除いた額)の1/2(上限2万円/月)を新幹線通勤通学定期券購入補助金として支給する。

3. 全体計画		事業期間		令和 4 年度 ~ 令和 6 年度				事業費(千円)	
実施年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度				
事業内容									
事業費(単位:千円)			1,283	5,522	10,102				
財 源 内 訳	国庫支出金								
	県支出金								
	市債								
	ふるさと応援寄附金		1,200	2,500	2,000				
	その他								
一般財源			83	3,022	8,102				

4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
内 容		補助	単独
負担金、補助及び交付金			6,000
補助金			4,102
【今回追加補正】48人(実績見込み)-37人(当初)=11人分 4,102,000円			
計			10,102

5. その他参考となる事項

新幹線通勤通学定期券購入補助金事業
 新幹線嬉野温泉駅から20km以上の区間(新大村駅、江北駅、上有田駅以遠)まで通勤通学する者が対象。

- ・13.5千円(R5実績見込み)×37人×12ヶ月=6,000千円(当初予算額)
- ・17,538円(補正時点の実績平均)×48人×12ヶ月=10,101,888円(実績想定)

当初予算事業費	6,000千円
9月補正事業費	4,102千円
(補正財源内訳)	一般財源 4,102千円
補正後事業費	10,102千円

【様式1】

令和6年度 9月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	2 総務費	項	3 戸籍住民基本台帳費	目	1 戸籍住民基本台帳費	事業名	証明書交付等委託事業			
総合計画による位置づけ		基本方針		みんなで創る、自発のまちづくり			政策分野	④行政計画・広報・広聴			
実施主体	市	所属部	市民福祉部	所属課	市民課	予算書ページ	21	新規	○	継続	

1. 事業の目的・効果

郵便局窓口で証明書の交付サービスを実施することで、地域住民の利便性向上を図るもの。

2. 事業内容

「地方公共団体の特定の事務の郵便局における取扱いに関する法律」に定める業務(戸籍謄本等、納税証明書、住民票写し等、印鑑登録証明書の交付)を吉田郵便局に委託する。
証明書交付1件当たりの委託単価:300円

3. 全体計画	事業期間	令和 6 年度	～	令和 年度	事業費(千円)	692
実施年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
事業内容				証明書交付等委託事業		
事業費(単位:千円)	補助率				692	
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	ふるさと応援寄附金					
	その他					
一般財源					692	

4. 本年度の事業費内訳	予算額(単位:千円)	補助	単独
内	容		
役務費			
通信運搬費	VPN回線料、ルーター利用料 15,200円×3月×1.1		51
委託料	プリンタ設定変更作業業務委託 80,000円×1.1		220
	吉田郵便局VPN開設業務委託 31,000円×1.1		
	証明書交付等事務委託 89,000円×1.1		
備品購入費	契印・綴じ機1台 220,000円×1.1		421
	ドキュメントスキャナー1台 179,000(税込)		
	計		692

5. その他参考となる事項

【委託先】 日本郵便株式会社
【サービス開始時期】 令和7年1月20日から
【証明書交付等事務委託の内訳】
初期導入費 20,000円
固定費 10,000円×3月=30,000円
従量費 300円×30件×3月=27,000円
一般管理費(固定費・従量費の20%) 12,000円

吉田出張所窓口業務は、令和7年3月31日まで

【様式1】

令和6年度 9月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 予防費	事業名	子ども等インフルエンザワクチン接種費用軽減事業					
総合計画による位置づけ			基本方針			ともに支え笑顔あふれるまちづくり			政策分野		⑤健康・医療		
実施主体		市	所属部	市民福祉部	所属課	健康づくり課	予算書ページ	25	新規		継続	○	

1. 事業の目的・効果

エネルギー、食料品価格等の物価高騰により生活費が家計を圧迫している状況の中、高額の自己負担となるワクチン接種をしてインフルエンザを予防しようとする世帯が減少することが予測される。自己負担に対するの費用助成を1,000円から2,000円に増額することで子育て世帯のワクチン接種の経済的負担を軽減する。

2. 事業内容

<インフルエンザワクチン接種対象者> 0歳～18歳(高校3年生相当)・妊産婦
 <助成額> 1回につき 2,000円 ※医療機関と委託契約し、接種費用のうち交付要綱に基づく金額(2,000円)を委託料として医療機関に支払う
 <助成回数> 2回(0歳～12歳)、1回(13～18歳、妊産婦)

3. 全体計画		事業期間 令和 3 年度 ～ 令和 6 年度		事業費(千円)		14,462	
実施年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
事業内容		子ども等インフルエンザワクチン接種費用軽減事業	子ども等インフルエンザワクチン接種費用軽減事業	子ども等インフルエンザワクチン接種費用軽減事業	子ども等インフルエンザワクチン接種費用軽減事業		
事業費(単位:千円)		5,500	6,220	2,742	5,800		
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	市債						
	ふるさと応援寄附金	1,500		1,300	2,000		
	地方創生臨時交付金	1,000	3,000	1,371	1,500		
一般財源		3,000	3,220	71	2,300		

4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
内 容		補助	単独
委託料	医療機関への個別接種委託料		2,900
【今回追加補正額】			
1,000円助成を2,000円助成に増額			
乳幼児・小学生 2回接種 1,000円×1,100人×2回 = 2,200,000円			
中学生・高校生 1回接種 1,000円×600人×1回 = 600,000円			
妊産婦 1回接種 1,000円×100人×1回 = 100,000円			2,900
計			5,800

5. その他参考となる事項

※補助概要等については当初予算と同じ

当初予算事業費		2,900千円
(財源内訳)	ふるさと応援寄附金	2,000千円
	一般財源	900千円
9月補正事業費		2,900千円
(補正財源内訳)	重点支援地方交付金	1,500千円
	一般財源	1,400千円
補正後事業費		5,800千円
(補正後財源内訳)	ふるさと応援寄附金	2,000千円
	重点支援地方交付金	1,500千円
	一般財源	2,300千円

【様式1】 令和6年度 9月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費	事業名	農村ビジネスサポート事業				
総合計画による位置づけ		基本方針		進化と創造、活力みなぎるまちづくり			政策分野	①農業				
実施主体	個人・事業者	所属部	産業振興部	所属課	農業政策課		予算書ページ	26	新規		継続	○

1. 事業の目的・効果

農産物直売所や体験・観光農園、農家レストラン、農家民宿等の農村ビジネスを磨き上げ、集客力を高めることにより農林業者の所得向上と農山村地域の活性化を図る。

2. 事業内容

市内で農村ビジネス支援事業(県単独事業)に取り組まれる組織に対し、一定の補助を行う。

3. 全体計画		事業期間 平成 30 年度 ~ 令和 年度		事業費(千円)	
実施年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業内容		6次化に対する補助	6次化に対する補助、嬉野産ピーツブランディング	6次化に対する補助	6次化に対する補助
事業費(単位:千円)	補助率	1,110	1,000	1,200	1,050
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金		500		
	市債				
	ふるさと応援寄附金				
	その他		500		
一般財源		1,110		1,200	1,050

4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
内	容	補助	単独
負担金、補助及び交付金	(補助金)6次化に対する補助		600
	【今回追加補正】不足額 450,000円		450
	推進対策(ソフト事業) 500,000円 × 1/10 = 50,000円		
	整備対策(ハード事業) 12,000,000円 × 1/10 = 1,000,000円(上限額)		
	50,000円 + 1,000,000円 = 1,050,000円		
計			1,050

5. その他参考となる事項

※補助概要等については当初予算と同じ
 当初予算事業費 600千円
 9月補正事業費 450千円
 補正後事業費 1,050千円

[補正理由]
 農村ビジネスサポート事業について、当初予算では市補助金額を推進対策(ソフト事業)100,000円、整備対策(ハード事業)500,000円と見込んでいたが、今回申請分が予定より事業費が大きく現予算では不足するため
 推進対策(ソフト事業) 「アグリフードEXPO」出展費 500,000円
 整備対策(ハード事業) 茶充填包装機 12,000,000円

【様式1】

令和6年度 9月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費	事業名	産地生産基盤パワーアップ事業				
総合計画による位置づけ		基本方針		進化と創造、活力みなぎるまちづくり			政策分野	①農業				
実施主体	個人・事業者	所属部	産業振興部	所属課	農業政策課		予算書ページ	26	新規		継続	○

1. 事業の目的・効果

国が定める産地生産基盤パワーアップ事業実施要綱に基づき取組主体が行う事業に要する経費を補助することにより、産地の高収益化に向けた取組や園芸作物等の生産基盤の強化を図るための取組を総合的に支援する。

2. 事業内容

園芸ハウス団地への入植者を受益者として含む農業者の組織する団体が行う低コスト耐候性ハウスの整備に係る費用の一部を助成する。
 補助率 国1/2以内、県4/20以内(上限3,000万円/人)、市町1/20以内(上限750万円/人)
 R6年度の窓口市町は白石町であるため、市費補助金相当額(7,500,000円)を負担金として白石町に支出

3. 全体計画		事業期間 令和 2 年度 ~ 令和 6 年度				事業費(千円)	
実施年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
事業内容	低コスト耐候性ハウス				低コスト耐候性ハウス		
事業費(単位:千円)	補助率	911,228			7,500		
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金	877,251					
	市債						
	ふるさと応援寄附金						
	その他	16,449					
一般財源		17,528			7,500		

4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
内	容	補助	単独
負担金、補助及び交付金	(負担金)きゅうり低コスト耐候性ハウス 1棟		7,500
	計		7,500

5. その他参考となる事項

取組主体	対象作物	事業内容	対象面積	市町	総事業費	負担区分			
						県費		市町費	自己負担額
						国庫相当額	県費加算額		
佐賀県農業協同組合	きゅうり	・低コスト耐候性ハウス 1棟 ・複合環境制御装置、細霧冷房装置、炭酸ガス発生装置、循環扇 等	4,320㎡	嬉野市	249,260,000円	113,300,000円	30,000,000円	7,500,000円	98,460,000円

【様式1】 令和6年度 9月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費	事業名	みんなの中山間チャレンジ応援事業			
総合計画による位置づけ		基本方針		進化と創造、活力みなぎるまちづくり			政策分野	①農業			
実施主体	市	所属部	産業振興部	所属課	農業政策課		予算書ページ	26	新規	○	継続

1. 事業の目的・効果

中山間地域において、課題解決に向けた取組にチャレンジする集落・産地・地域の取組を関係機関が連携して支援を行うことにより、中山間地域の農業・農村の維持・発展を図る。

2. 事業内容

中山間地域において、地域計画策定後の施策の検討、農業所得を向上させる取組、農業・農地を維持する体制づくり、多様な人材による地域の活性化に向けた取組を行う。

3. 全体計画		事業期間	令和 年度	～ 令和 6 年度	事業費(千円)	800
実施年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
事業内容						
事業費(単位:千円)						800
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					400
	市債					
	ふるさと応援寄附金					
	その他					
一般財源						400

4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
内 容		補助	単独
報償費	講師謝金	100	
旅費	(普通旅費)	206	
	(費用弁償)講師等旅費	65	
需用費	(消耗品費)	39	
使用料及び賃借料	自動車借上料	390	
計		800	

5. その他参考となる事項

○新たな施策の検討 地域計画策定後の施策の検討のための先進地視察調査・情報収集	[事業費内訳] 職員旅費 関西地区 62,000円×2名=124,000円	事務用品 39,000円
・農業所得の向上 環境保全型農業(有機農業等)のための関係者への説明、講師招聘、販路拡大	講師謝金 50,000円 講師旅費 65,000円	職員旅費 関東地区 70,000円
・農業・農地を維持する体制づくり 有害鳥獣処理施設の建設検討のための先進事例調査	職員旅費 九州内3名 6,000円 自動車借上料 178,100円	
・多様な人材による地域の活性化に向けた取組 グリーンツーリズムの視察研修やふるさとワーキングホリデーの協議	講師謝金 50,000円 自動車借上料 211,100円	職員旅費 九州内 6,000円

【様式1】

令和6年度 9月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	4 茶業振興費	事業名	全国お茶まつり嬉野市準備委員会			
総合計画による位置づけ		基本方針		進化と創造、活力みなぎるまちづくり			政策分野	①農業			
実施主体	その他	所属部	産業振興部	所属課	茶業振興課		予算書ページ	26	新規	○	継続

1. 事業の目的・効果

令和8年度に佐賀県で開催される全国お茶まつり及び全国茶品評会に向けて、うれしの茶の全国茶品評会での上位入賞及び全国お茶まつりを契機としたうれしの茶の生産力向上やブランド力強化を図る。

2. 事業内容

令和8年度全国お茶まつり及び全国茶品評会に向けて、全国お茶まつり嬉野市準備委員会を組織し、高品質茶生産の為の支援を行う。

3. 全体計画	事業期間	令和 6 年度	～	令和 年度	事業費(千円)	1,980
実施年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
事業内容				全国お茶まつり 嬉野市準備委 員会		
事業費(単位:千円)	補助率					1,980
財 源 内 訳	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	ふるさと応援寄附金					
	その他					
一般財源						1,980

4. 本年度の事業費内訳	予算額(単位:千円)	
内	容	補助 単独
負担金、補助及び交付金	(補助金)	
	高品質茶生産の為の肥料補助	1,980
	計	1,980

5. その他参考となる事項

令和8年度全国茶品評会出展予定茶園に対する肥料補助

・蒸し製玉緑茶の部 出展茶園 1,300 千円
 ・釜炒り茶の部 出展茶園 680 千円
 合計 1,980 千円

【様式1】

令和6年度 9月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	9 農業農村整備費	事業名	排水機場改修			
総合計画による位置づけ		基本方針		進化と創造、活力みなぎるまちづくり			政策分野	①農業			
実施主体	市	所属部	建設部	所属課	農林整備課		予算書ページ	26	新規	継続	○

1. 事業の目的・効果

市内4箇所(馬場下、下童、大牟田、三ヶ崎)の排水機場の運転・維持管理を行う。
 降雨時に、排水機場の排水ポンプを稼働させることにより、受益農地の湛水を防ぐことを目的とする。

2. 事業内容

- ・日常の維持管理、雨天時の運転管理
- ・令和6年度追加
 - 下童排水機場 建屋屋上防水補修
 - 馬場下排水機場 減速機冷却ポンプ修繕

3. 全体計画		事業期間		令和	年度	～	令和	年度	事業費(千円)
実施年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度				
事業内容		排水機場運転管理	排水機場運転管理 機器改修	排水機場運転管理 機器改修	排水機場運転管理 機器改修				
事業費(単位:千円)		7,095	13,837	9,822	20,404				
財源内訳	国庫支出金								
	県支出金								
	市債		7,900						
	ふるさと応援寄附金								
	その他	677	1,333	977	2,677				
一般財源		6,418	4,604	8,845	17,727				

4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
内 容		補助	単独
需用費	消耗品費		55
	燃料費		992
	光熱水費		362
	修繕料		1,600
役務費	通信運搬費		48
	保険料		197
委託料	電気保安、維持管理、基本点検整備		5,650
工事請負費	水位警報システム		1,500
	【今回追加補正】		
	下童排水機場 建屋屋上防水補修		6,000
	馬場下排水機場減速機冷却ポンプ修繕		4,000
計			20,404

5. その他参考となる事項

当初予算事業費	10,404千円
9月補正事業費	10,000千円
(補正財源内訳) その他	1,177千円
一般財源	8,823千円
補正後事業費	20,404千円

- ・建屋屋上防水補修
R6.6豪雨・強風により防水シートが剥がれ、建物内に雨漏りが発生した。放置すれば建物の腐食、機器の故障へつながり、排水ポンプ運転に支障をきたす。
- ・減速機冷却ポンプ修繕
R6.6定期点検により発見 排水ポンプが非常停止する状態 現在は2基のポンプによる交互運転で対応 大規模な豪雨の場合は2基とも稼働する必要がある。

【様式1】 令和6年度 9月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費	事業名	実用英語技能検定料費補助			
総合計画による位置づけ		基本方針		しなやかでたくましい「人」育むまちづくり			政策分野	①学校教育			
実施主体	市	所属部	教育部	所属課	学校教育課		予算書ページ	34	新規	継続	○

1. 事業の目的・効果

公益財団法人日本英語検定協会が実施する実用英語技能検定(英検)の受験機会を拡大し、中学生の英語力及び学習意欲の向上を図る。

2. 事業内容

英検(5級及び4級を除く)を受験する中学生の保護者に対し、検定料の2分の1の額を補助する。補助は中学校在籍の各年度1回限りとする。

3. 全体計画		事業期間 令和 6 年度 ~ 令和 年度				事業費(千円)	4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
実施年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		内	容	補助	単独	
事業内容				実用英語技能 検定料補助	172	負担金、補助及び交付金	実用英語技能検定料補助		172	
事業費(単位:千円)					172					
財 源 内 訳	国庫支出金									
	県支出金									
	市債									
	ふるさと応援寄附金									
	その他									
一般財源					172					
							計		172	

5. その他参考となる事項

	検定料	補助額	
1級	12,500円	6,250円	× 0人 (R5受験者なし)
準1級	10,500円	5,250円	× 0人 (R5受験者なし)
2級	9,100円	4,550円	× 2人 = 9,100円
準2級	8,500円	4,250円	× 9人 = 38,250円
3級	6,900円	3,450円	× 36人 = 124,200円
		計	171,550円